4 国際バカロレアの教育プログラムについて、ご理解いただけましたか

〈ご意見・ご感想欄〉

●わかった

- ・私は理解できましたが、現場の教育者である先生方が理解できていないので、そちらの方が大変不安です。
- ・MYP以降の学習をより理解できるように、PYPは無理でも、多くの小学校や幼稚園に働きかけてユネスコスクールの認定を取り、ユネスコスクールの学習プログラムを活用すべきだと考えます。
- ・現時点でベストの教育法と思います。教える先生の質が非常に重要と思います。それだけを心配しています。

●どちらかといえばわかった

- ・セッション内における「考えたものを発表する場」等、ディスカッションに注力する教育と思っていたため、少し 違って見えました。
- 1回の授業では、プログラムを理解するのは、難しい。
- ・どのような子供、若者を育てようとしているのか、その為にどのようなプログラムを組んでいくのかは理解できました。高知県で、このプログラムに沿った教育の専門家をどのくらいの本気度で育てようと取り組んでいるのかが知りたいし、なし崩しにならないようにしてほしいです。小学生から、この理念で育てないと中学校からプログラムに乗せるのは難しくないかと?
- ・生徒が主体的に学ぶ気持ちがない場合に難しさを感じる。やる気のある生徒と、ない生徒との学力の差がか なり広がってしまうと思う。レベルの高いモチベーションのある学生には良いと思う。
- ・新中に入ることで、英語にどれだけ関わっていくことになるのかについてのビジョンがあまりわからなかった。
- ・本人が希望した場合、IBの教育プログラムをどの程度の確実性で受けられるかが不明。(だいたいのことは分かったつもりだが)
- ・学習者は生徒だけでなく、教師や保護者も含め、「探究」することが大事であるということがわかった。生涯学 習の大切さ。
- 四国で初めてということですが、明徳(私立)の特進クラスがIB教育していませんか?
- ・ 考えることが苦手なので刺激になりました。(アイデア、考える力、積極性、他者を認める気持ち、思いやり)
- ・今後、親子でセミナーに参加したいです。
- ・内容についてはわかったが、高校卒業の進路等、具体的な流れを教えて欲しかった。

●どちらかといえばわからなかった

- ・質問したいことがあったが、その機会がなかった。小学生を対象にしているのか、小学生を目の前に高校生の 根底の授業なのか、よくわからなかった。指示とねらいが明確でなかったので、わからなかった。人数の問題 もあると思うが、できているグループと、全くできていないグループと、かなり差があった。成果が確認できず、 バカロレアのプログラムで何ができるのかが、よくわからなかった。
- ・ 最初の説明(パソコン)資料を、配布してほしかった。

●わからなかった

- 体験というより、説明会がメインのようだった。同じことを繰り返し言われていたし、講師の話はわかりづらく、 聞き取りづらかった。
- 今回のセミナーは、1コマの説明時間が長すぎて、子供には酷ではなかったでしょうか?そして、親子で参加もうなづけません。親に対する説明会と、模擬授業は分けるべきだったと思います。